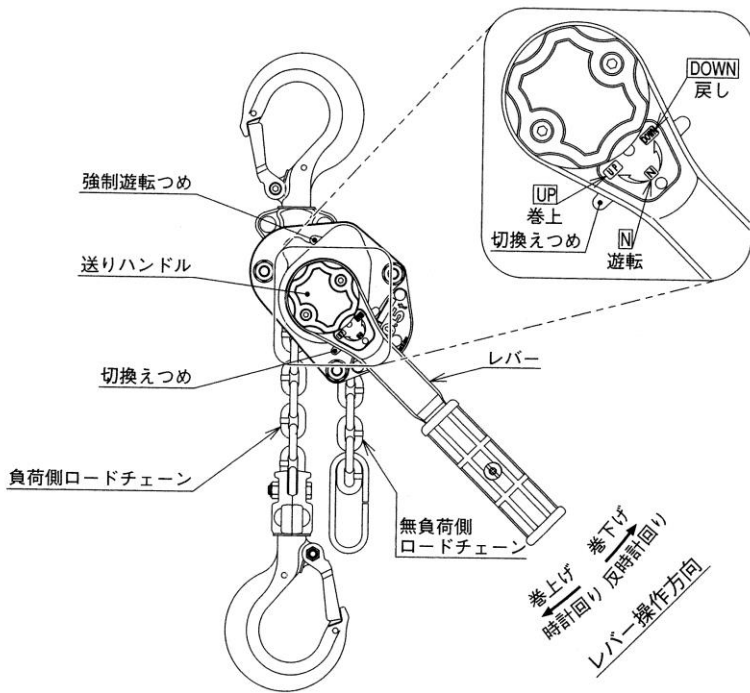


取扱説明書 チェンプラー

品番：#63103500 型式：AZ-50

1, 仕様

使用荷重	500kg
揚程	1.2m
上下フック間の最小間隔	240mm
ハンドル1回転の揚程	35.8mm
ハンドル長さ	180mm
手にかかる力	37kg
フック有効サイズ	24mm
フックサイズ	30mm
自重	2.8kg



2, 操作方法

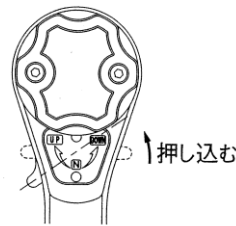
●巻上げ操作



UP (巻上) 位置

切り換えつめを『UP』(巻上) 位置にして、レバーを時計回転方向に操作してください。

●巻下げ操作



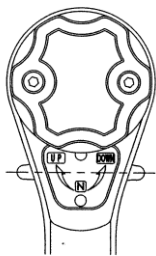
DOWN (戻し) 位置

切り換えつめを『DOWN』(戻し) 位置にして、レバーを反時計回転方向に操作してください。

※巻上げ、巻下げ操作時に負荷が小さくレバー操作の繰り返してチェーンが送れない時は、送りハンドルを軽く押えながら、あるいは負荷側ロードチェーンを引っ張りながら操作してください。

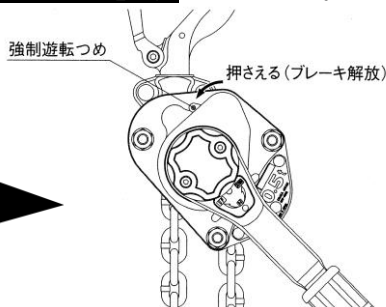
●強制遊転操作

- ・ロードチェーンに張力が掛かっていない時に、強制遊転操作をすることにより、強制的にブレーキを解放し、作業に応じた位置に、ロードチェーンを移動させることができます。
- ・ロードチェーンに張力が掛かっていないことを確認してください。

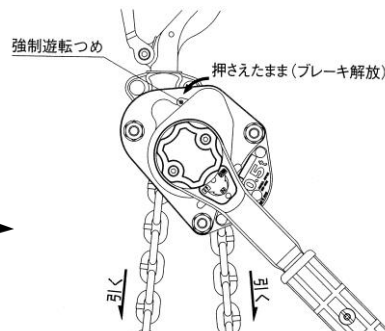


N (遊転) 位置

切り換えつめを『N』(遊転) 位置にしてください。



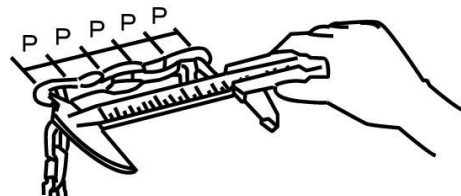
強制遊転つめを矢印の方向に押さえてブレーキを解放してください。



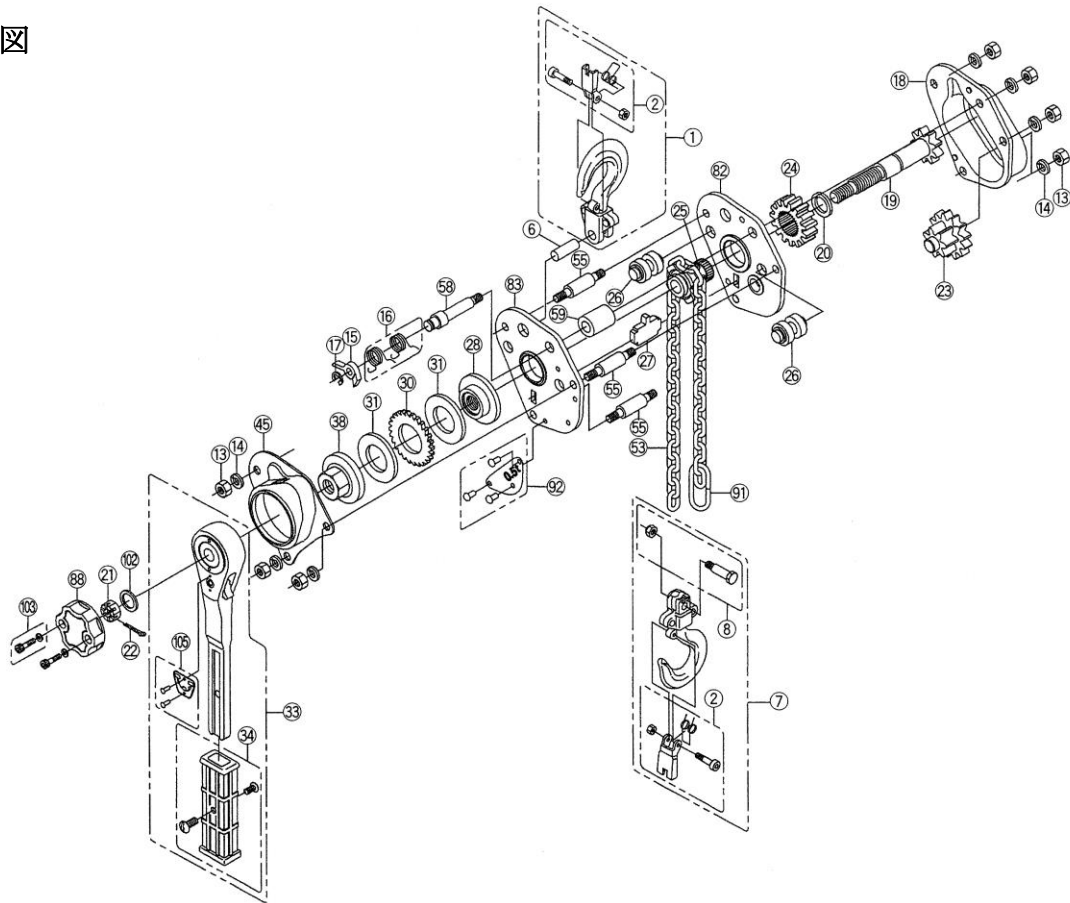
強制遊転つめを矢印の方向に押さえたままロードチェーンを引っ張り、移動させてください。

●取扱方法

- ①ロードチェーン、フックが一直線になる様に使用してください。
- ②ハンドル操作は片手で出来ます。両手を使い体重を掛けて巻上げた場合、必ずオーバーロードになります。
- ③フックの中心にロープ等を掛けて下さい。フックが歪んで破損する事があります。
- ④チェーンの検査と取換え寸法は、右図の様に5個のリンク長さを、ノギスで測定してください。荷重の掛かる全てのチェーンで測定します。伸びている物は交換してください。本商品の規定値は60mm、使用限界値は61.8mmです。



3, 部品分解図



品番	部品名称	品番	部品名称	品番	部品名称
1	上フックセット	21	六角溝付きナット	45	ブレーキカバー
2	外れ止めセット	22	割りピン	53	ロードチェーン
6	上フックピン	23	第2/第3ギヤ	55	ステーボルト
7	下フックセット	24	ロードギヤ	58	つめピン
8	チェーン止めボルトセット	25	ロードシーブ	59	つめピン用カラー
13	六角ナット	26	チェーンガイド	82	ギヤ側サイドプレートセット
14	ばね座金	27	チェーンケリ	83	レバー側サイドプレートセット
15	強制遊転つめ	28	ディスクハブ	88	送りハンドル
16	つめスプリング	30	つめ車	91	チェーン止め金具
17	E形止め輪	31	ブレーキライニング	92	ネームプレート
18	ギヤカバーセット	33	レバーセット	102	チェックワッシャ
19	ピニオンシャフト	34	レバーグリップセット	103	六角穴付きボルトセット
20	ピニオンシャフト用ワッシャ	38	メンネジ	105	レバー用表示プレート

4, 注意事項

△危険 (この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う恐れのあるもの。)

- ①本機の**使用荷重は500kg**です。それ以上の重量、負荷を掛けて使用しないでください。
- ②操作レバーに**パイプなどを差し込んで操作しない**でください。
- ③使用中に異常や異音を感じられた場合は、直ちに使用を中止してください。
- ④ロードチェーンを荷に巻き付けたり、鋭利な角に接触させないでください。
- ⑤巻上げ操作で負荷をかける前に、ロードチェーンのねじれを直してください。ロードチェーン及び、下フック本来の強さが低下し危険です。また、車体のフックなどにロードチェーンを巻き付けて使用しますと、ロードチェーン本来の強さが1/3～1/5に低下しますので危険です。
- ⑥巻上げ過ぎ、巻戻し過ぎをしないでください。
- ⑦本機を据え付ける保持物は、定格荷重の4倍以上の強度があるものを使用してください。
- ⑧溶接作業のアースを本機に取り付けしないでください。
- ⑨強度不足の場合は、保持物が破損する事があります。
- ⑩**本体内部にオイルを塗布しないでください。**ブレーキが滑る原因になります。
- ⑪本体、上下フックに傷、曲がり等の損傷、変形が見受けられる場合は、**使用しない**でください。
- ⑫ロードチェーンの継ぎ足し、切断、溶接は**絶対**にしないでください。
- ⑬**ロードチェーンに亀裂、規定より伸び、摩耗が大きい物は使用しない**でください。
- ⑭本機を人が乗る用途には、使用しないでください。又、吊り荷の下に人が入ったりしないでください。
- ⑮**強制遊転操作は、ロードチェーンに張力が掛かっている時は、絶対に使用しない**でください。
- ⑯ロードチェーンに張力が掛かっている時は、強制遊転つめに物が当たらない様に注意してください。
- ⑰本機の分解、改造は決してしないでください。本来の能力が発揮出来なくなる恐れがあります。

△注意 (この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。)

- ①本機は、丁寧に取り扱いをし、決して**高い所から放り投げたりしない**でください。
- ②ロードチェーンに衝撃が掛かるような動かし方をした場合、遊転操作が出来ません。
- ③ブレーキが締まったままの場合は、遊転操作が出来ません。
- ④日常、使用前には必ず、始業前点検を行ってください。
- ⑤ロードチェーンには、定期的にオイルを塗布してください。
- ⑥ロードチェーンに傷がある場合は、危険ですので、直ちに使用を中止してください。